

神楽尾公園の 今後の事業展開は

未来
竹内邦彦



神楽尾公園

【問】神楽尾公園は、城跡への出発点であり、春の桜やゴーカートを楽しみなが交通安全を学ぶことができ、ウォーキングに最適な遊歩道も有している。今まで以上に市民の方々に訪れていただきたいが、今後の事業展開は。

【答】春の桜やゴーカートなど大きな魅力であり、指定管理者による年間を通したイベント開催



ゴーカートは大きな魅力

やSNS、タウン情報誌への掲載など利用促進に向けた取組にも注力している。今後は交通公園としての特色を活かした魅力向上と情報発信に努めるとともに、将来を見据えた施設の維持管理、老朽化への対応に取り組み、とて多くの皆様に訪れていただける公園づくりを進めていく。

【その他の質問項目】

◆津山市における地域エネルギー政策の取組状況

臨時交付金活用で 市民に給付金を

市民が第一
岡大介



特定目的基金

【問】4年で40億円近く特定目的基金がなくなつた理由は。

【答】基金の推移は、第3セクター等改革推進償還基金は、同起債の繰上償還のため、2018年度に20億9,000万円取り崩したところ、地域づくり基金は地方創生総合戦略事業などを実施するため、18年度に11億8,000万円、19年度に9億



津山市の財政状況は？

7,000万円を取り崩したことで、特定目的基金の残高は17年度末の61億5,700万円に対し、21年度末は26億8,000万円と見込んでいる。

コロナ対策

【問】コロナ臨時交付金を活用して市民に1万円給付しては。

【答】住民や事業者の状況を総合的に勘案してできる限り対応してきた。今後も実情を注視しながら必要な対応を講じたい。

里山モデル地域から 儲かる農業へ

市民が第一
村田隆男



儲かる農業へ

里山の維持管理

【問】里山を守るためには若者定住が欠かせない。里山で暮らせる所得保障の確立、例えば「儲かる農業」里山の米は一俵3万円で買い取ることを基本に従来のやりわてきた林業、果樹、野菜等を組み合わせれば生活は可能では。本市に「里山モデル地域」を。

【答】地域農業を持続可能な農業の仕組みとするためには、地域の特性

【問】「こけないからだ体操」の再開により地域のふれあいを取り戻す動きが聞かれるようになったが、昨年度の実施状況は。

【答】コロナ禍前の参加人数延べ10万人が、5万6,000人とおよそ半減となっている。

【問】昨年度、各団体にアンケートを実施したその結果と対応は。

【答】リーダーに困り事などを聞き、「参加者が増

「こけないからだ体操」 困り事支援を！

緑風会
秋久 憲司



みんなで楽しむ「こけないからだ体操」

えず連絡が大変」、「専門職の体操指導と講話の要望」があり、順次声かけや支援を行っている。

【問】各団体の困り事の課題と解決策の事例を紹介するなど対応策を検討してはどうか。

【答】休止中のリーダー研修会の再開や、困り事や事業継続への不安を聞き取り、丁寧に支援し取組事例も紹介したい。

どうする不登校、 ひきこもりへの支援

日本共産党津山市議員
美見みち子



不登校、ひきこもり

【問】津山市子ども・若者支援地域協議会の支援件数や主な成果は。

【答】平成30年度以降、不登校、ひきこもりに関する支援件数は33件。令和4年度は9月1日時点で6件の支援。主な成果に①不登校生徒がまなびカフェに來られるようになった②中学校卒業後、進学も就職もされていない方が高校受験に向けた学習を

誰一人取り残さないよう 仕組みを整えるべき

ツヤマノチカラ
三浦ひらく



教育行政の課題と改善策

【問】12年ぶりの生徒指導提要改訂で見直しが求められているが、ホームページで校則を公開している中学校はあるか。

【答】現時点ではないが多くの小中学校で掲載準備を進めている。

【問】本市に色覚異常の児童生徒がどれくらいいると考えているのか。

【答】該当数の把握はしていない。一般的には先天

カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット Ver.3 使用
CMYK



色の見え方も人それぞれ。
特性を理解する、正しい知識の啓発を。

色覚異常は男子の20人に1人、女子の500人に1人の割合でみられると言われている。

【問】不登校対策として民間フリースクールとの連携や校内フリースクール設置への考えは。

【答】多様な教育機会確保は重要で連携も必要と考える。校内フリースクールの設置については教育課程や施設管理上の検討が必要で、国や県の動向を注視していく。



【問】現在も不登校対応では、必要に応じて家庭訪問による支援も行っている。

【その他の質問項目】
◆新型コロナ対策
◆教育